

## 令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. 地域防犯活動推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	21. 諸費	担当所属	危機管理室

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	75,272
臨時	単独	計画	0	0	13,127	第2章 基本施策4 施策1	快適で、安全・安心なまちづくり	75,272
							防犯・交通安全・市民相談の充実	6,370
							犯罪の防止を図ります	6,432
								17,364
								22,590
							令和2年度	22,516

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,987	
本年度当初査定額	4,144	18,217

財源内訳	県支出金	市支出金	国庫支出金	国庫補助金	国庫補助金	国庫補助金	その他	一般財源
本年度当初要求額	0						3,987	△3,987
本年度当初査定額	4,144						0	14,073

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・自主防犯活動団体へ防犯資器材の貸出しを行います。 ・防犯研修会を実施します。 ・駅頭での防犯キャンペーンを実施します。 ・佐倉警察署管内防犯組合連合会への負担金を支出します。 ・防犯カメラの設置及び管理運用を行います。 ・自治会等が設置する防犯カメラ等の設置費を補助します。 ・市事業等からの暴力団排除の取組を推進します。	(事業の目的) 自主防犯活動の支援や、市民の防犯に対する意識の啓発を行うことにより、犯罪抑止を図り、市民協働による安全・安心なまちづくりを進めます。	(事業の効果) 自主防犯活動の充実、市民の防犯意識の高揚が図られることにより、犯罪発生を抑止が期待されます。 ○刑法犯認知件数 平成28年度 1,086件 平成29年度 1,040件 平成30年度 905件
(事業実施上の問題点) 防犯カメラの設置について、関係機関と協力して地域の要望や現状を見極める中で、自治会等が設置する防犯カメラの設置費の補助を進め、併せて、市施工の防犯カメラの設置を進めます。	(前年度からの見直し点) 千葉県犯罪被害者支援センター運営支援のため、同センターの賛助会費一口(20,000円)を負担金にて計上。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	10	10	0
10	1,136	915	221
12	407	286	121
14	9,900	0	9,900
18	6,764	5,155	1,609

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	16	02	01	01	04	00	市町村防犯カメラ等設置事業補助金	3,900	3,900	1,100	2,800
	16	02	01	01	05	00	地域の防犯力アップ事業補助金	87	244	233	11
差引一般財源							△3,987	14,073	△1,333	15,406	